

自己評価用紙

令和4年度 根郷中学校 学校評価12月(自己評価)

令和4年度の本校の教育活動について、教職員も日頃の授業や取り組み、生徒の様子等を振り返り、よりよい根郷中学校をつくるためにご協力をお願いします。

【 評価基準 】

4 : そう思う 3 : だいたいそう思う 2 : あまりそう思わない 1 : そう思わない

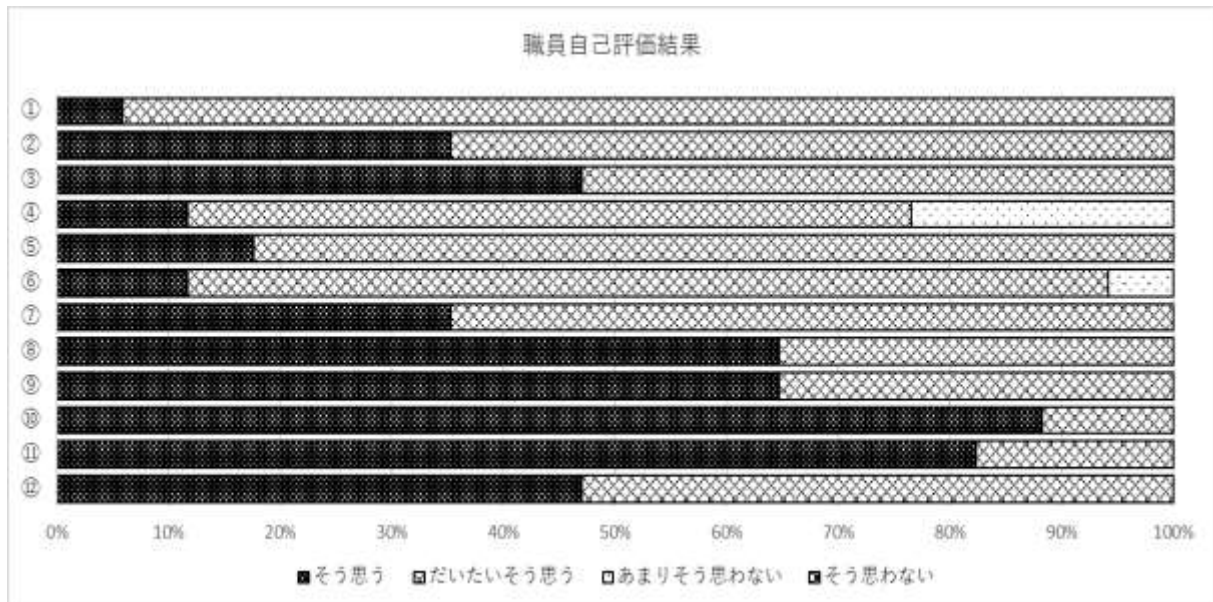
評価項目	あてはまる番号を○で 囲んでください			
	4	3	2	1
①子どもたちは学校生活を楽しいと感じている。	4	3	2	1
②工夫された授業が展開され、子どもたちは意欲的に学習に取り組んでいると思う。	4	3	2	1
③校内の環境（情報掲示・学習資料・生徒の活動の様子等）は、学習の場としての配慮がなされている。	4	3	2	1
④福祉学習の実践は日頃の生活に役立っている。	4	3	2	1
⑤学校生活を通して身につけた力（知識・技能、礼儀等の社会性）が、日常の生活に反映されている。	4	3	2	1
⑥子どもたちは交通マナーを守り、安全に注意して登下校している。	4	3	2	1
⑦学校からの情報発信（学校だより、学年だより、HP等）は、子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。	4	3	2	1
⑧教職員は家庭と連携を図り、子どもたちの指導にあたっている。	4	3	2	1
⑨学校行事や部活動等は、適切に実施されている。	4	3	2	1
⑩教職員は、情熱をもって子どもたちの指導・支援にあたっている。	4	3	2	1
⑪学校は、いじめや生徒間トラブルに迅速に対応している。	4	3	2	1
⑫学校は、特別支援教育の充実に努めている。	4	3	2	1

具体的な提言、お気づきの点、ご意見等ありましたら入力してください。

--

自己評価の結果

設問	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	平均	昨年比				
①子ども 学校生活 楽しい	6%	1	94%	16	0%	0	0%	0	3.1	-0.2
②授業工夫 子ども 意欲的に学習	35%	6	65%	11	0%	0	0%	0	3.4	0.0
③校内環境の配慮	47%	8	53%	9	0%	0	0%	0	3.5	0.0
④福祉学習	12%	2	65%	11	24%	4	0%	0	2.9	0.2
⑤身につけた力 日常の生活に反映	18%	3	82%	14	0%	0	0%	0	3.2	0.1
⑥交通マナー 安全に登下校	12%	2	82%	14	6%	1	0%	0	3.1	-0.2
⑦学校からの情報発信	35%	6	65%	11	0%	0	0%	0	3.4	-0.2
⑧家庭と連携	65%	11	35%	6	0%	0	0%	0	3.6	0.2
⑨学校行事や部活動等 適切実施	35%	6	53%	9	12%	2	0%	0	3.2	-0.1
⑩教職員 情熱	88%	15	12%	2	0%	0	0%	0	3.9	0.4
⑪いじめ 生徒間トラブル 対応	82%	14	18%	3	0%	0	0%	0	3.8	0.0
⑫特別支援教育	47%	8	53%	9	0%	0	0%	0	3.5	0.4



学校関係者評価用紙

よりよい根郷中をつくるためにアンケートにご協力をお願いします

○下記の項目について以下の4段階で評価し、該当する番号を○で囲んでください。

【 評価基準 】			
4 : そう思う	3 : だいたいそう思う	2 : あまりそう思わない	1 : そう思わない

評価項目	あてはまる番号を○で 囲んでください			
	4	3	2	1
①子どもたちは学校生活を楽しいと感じている。	4	3	2	1
②工夫された授業が展開され、子どもたちは意欲的に学習に取り組んでいると思う。	4	3	2	1
③校内の環境（情報掲示・学習資料・生徒の活動の様子等）は、学習の場としての配慮がなされている。	4	3	2	1
④福祉学習の実践は日頃の生活に役立っている。	4	3	2	1
⑤学校生活を通して身につけた力（知識・技能、礼儀等の社会性）が、日常の生活に反映されている。	4	3	2	1
⑥子どもたちは交通マナーを守り、安全に注意して登下校している。	4	3	2	1
⑦学校からの情報発信（学校だより、学年だより、HP等）は、子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。	4	3	2	1
⑧教職員は家庭と連携を図り、子どもたちの指導にあたっている。	4	3	2	1
⑨学校行事や部活動等は、適切に実施されている。	4	3	2	1
⑩教職員は、情熱をもって子どもたちの指導・支援にあたっている。	4	3	2	1
⑪学校は、いじめや生徒間トラブルに迅速に対応している。	4	3	2	1
⑫学校は、特別支援教育の充実に努めている。	4	3	2	1

その他、お気づきの点、ご意見、ご感想等がありましたらご記入ください。

--

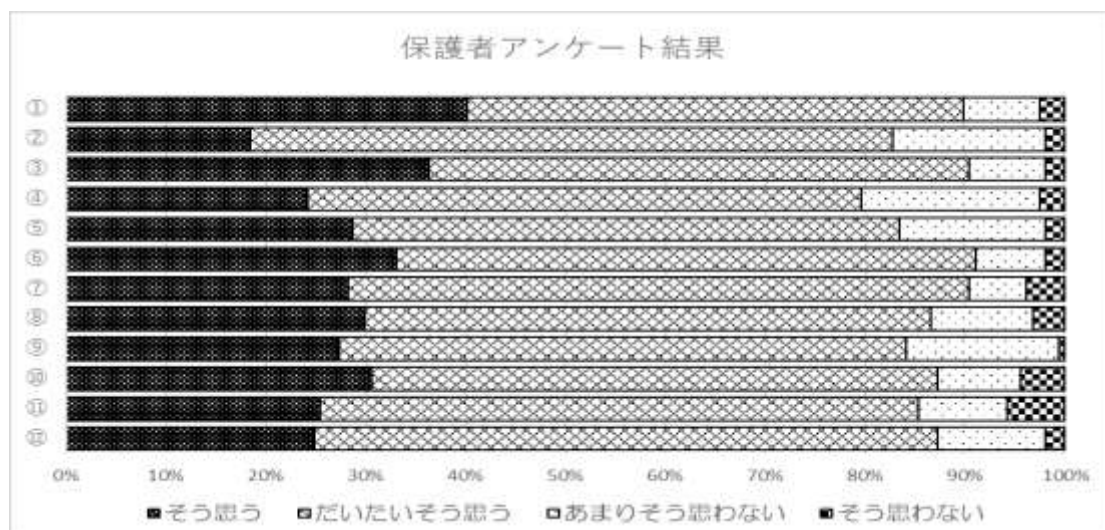
1 評価項目

- ①子どもたちは学校生活を楽しいと感じている。
- ②工夫された授業が展開され、子どもたちは意欲的に学習に取り組んでいる。
- ③校内の環境（情報掲示・学習資料・生徒の活動の様子等）は、学習の場としての配慮がなされている。
- ④福祉学習の実践は日頃の生活に役立っている。
- ⑤学校生活を通して身につけた力(知識・技能、礼儀等の社会性)が、日常の生活に反映されている。
- ⑥子どもたちは、交通マナーを守り、安全に注意して登下校している。
- ⑦学校からの情報発信(学校だより・学年だより・HP等)は子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。
- ⑧教職員は家庭と連携を図り、子どもたちの指導にあたっている。
- ⑨学校行事や部活動等は、適切に実施されている。
- ⑩教職員は、情熱をもって子どもたちの指導・支援にあたっている。
- ⑪学校は、いじめや生徒間トラブルに迅速に対応している。
- ⑫学校は、特別支援教育の充実に努めている。

2 評価結果

評価項目	そう思う		だいたいそう思う		あまりそう思わない		そう思わない	
	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数
①子どもたちは学校生活を楽しいと感じている。	39%	80	51%	105	9%	18	2%	4
②工夫された授業が展開され、子どもたちは意欲的に学習に取り組んでいる。	19%	40	67%	139	11%	22	3%	6
③校内の環境は学習の場として（情報掲示・学習資料・生徒の活動の様子等）配慮がなされている。	31%	64	61%	127	7%	14	1%	2
④福祉学習の実践は日頃の生活に役立っている。	24%	49	57%	118	17%	36	2%	4
⑤学校生活を通して身につけた力（知識・技能、礼儀等の社会性）が、日常の生活に反映されている。	27%	56	61%	126	12%	25	0%	0
⑥子どもたちは、交通マナーを守り、安全に注意して登下校している。	37%	76	57%	118	6%	13	0%	0
⑦学校からの情報発信（学校だより・学年だより・HP等）は、子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。	40%	82	52%	108	7%	14	1%	3
⑧教職員は家庭と連携を図り、子どもたちの指導にあたっている。	33%	68	54%	111	11%	23	2%	5
⑨学校行事や部活動等は、適切に実施されている。	30%	63	55%	113	9%	19	6%	12
⑩教職員は、情熱をもって子どもたちの指導・支援にあたっている。	34%	70	56%	115	8%	16	3%	6
⑪学校は、いじめや生徒間トラブルに迅速に対応している。	24%	50	63%	130	10%	21	3%	6
⑫学校は、特別支援教育の充実に努めている。	22%	45	69%	143	9%	18	0%	1

(割合と実数)



分析 ― 学校だより（2月号）に掲載 ―

昨年12月には、「保護者アンケート」にご協力をいただき誠にありがとうございました。全222家庭中157のご家庭(70.7%)から回答をいただきました。集計結果およびご意見を今後の学校経営に生かし、改善を図っていきたいと考えております。

(概要と考察)

昨年度と同様に12項目の設問を設けました。全設問において、「そう思う」「だいたいそう思う」の肯定的回答が、「あまりそう思わない」「そう思わない」の否定的回答を大きく上回っており、全項目の肯定的回答が80%を超えております。全設問における肯定的回答の平均は85.2%であり、本校の教育活動がおおむね支持していただけているものと受け止めております。

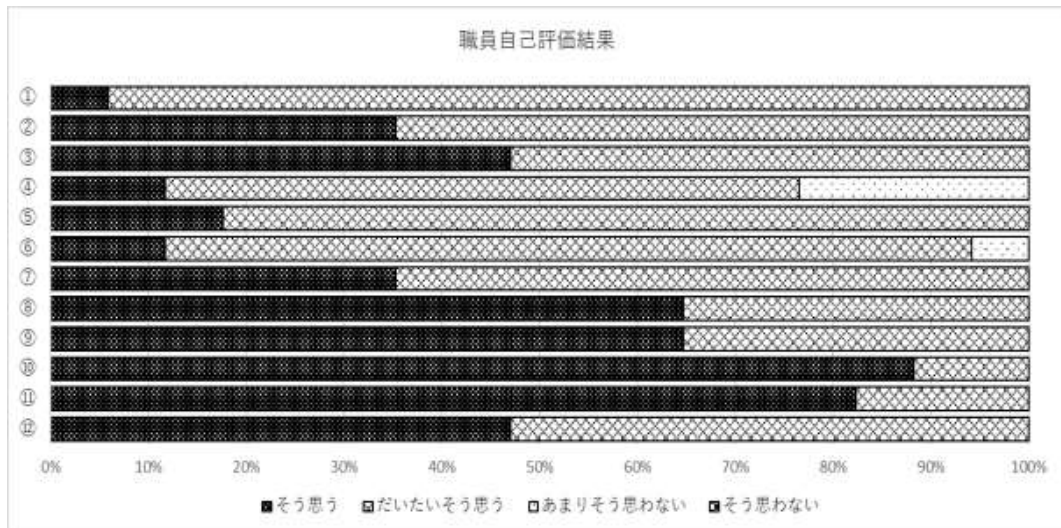
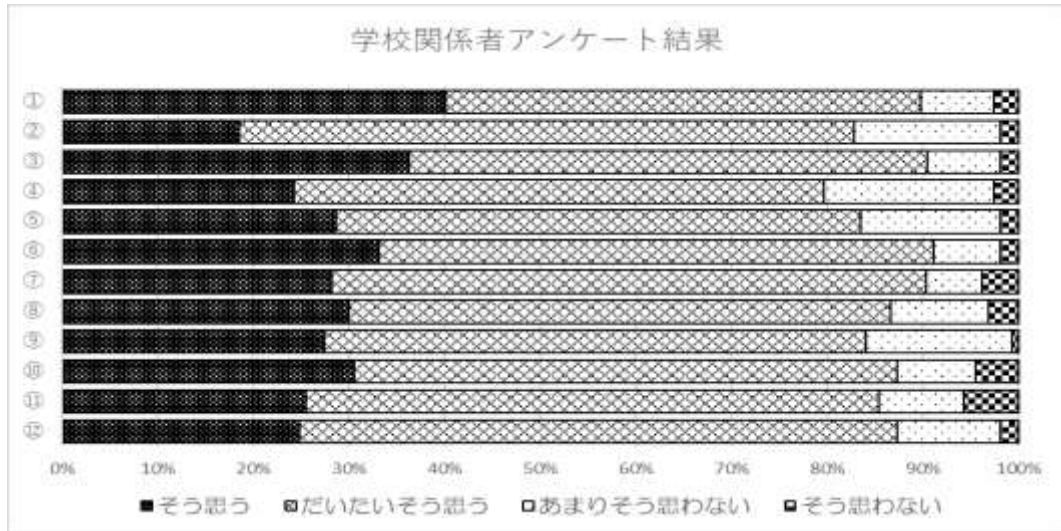
特に肯定的回答が90%以上であった設問は、「①子どもたちは学校生活を楽しいと感じている。③校内の環境（情報掲示・学習資料・生徒の活動の様子等）は、学習の場としての配慮がなされている。⑥子どもたちは、交通マナーを守り、安全に注意して登下校している。⑦学校からの情報発信（学校だより・学年だより・HP等）は子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。」の4項目でした。

最も肯定的な回答が低かったのは「④福祉学習の実践は日頃の生活に役立っている。」の80%で、昨年度と同等のポイントでした。今年度の福祉教育はウィズコロナの観点から福祉施設から講師を招いての体験学習を再開させたことで、昨年度より発展させることができました。保護者の皆さまへの周知が足りなかったものと反省しています。また、来年度は交流活動の再開についても検討していきます。

肯定的回答率が85%を判断のひとつとして目安にしておりますが、各項目の分析を進め肯定的回答率平均85.2%に甘んずることなく改善を進めていきます。

今回いただきましたご意見・ご要望につきまして、次年度の教育課程に反映できるよう現在検討を進めております。また、アンケート結果は、3月中旬ごろ学校HPで公表する予定です。

学校関係者評価と自己評価の比較



◎評価平均値による比較

評価項目 (抜粋)	関係者 平均値	職員 平均値	関係者－職員
①子ども 学校生活 楽しい	3.3	3.3	－
②授業工夫 子ども 意欲的に学習	3.0	3.0	－
③校内環境の配慮	3.2	3.2	－
④福祉学習	3.0	3.0	－
⑤身につけた力 日常の生活に反映	3.1	3.1	－
⑥交通マナー 安全に登下校	3.3	3.2	0.1
⑦学校からの情報発信	3.3	3.1	0.2
⑧家庭と連携	3.2	3.1	0.1
⑨学校行事や部活動等 適切実施	3.1	3.1	－
⑩教職員 情熱	3.2	3.1	0.1
⑪いじめ 生徒間トラブル 対応	3.1	3.1	－
⑫特別支援教育	3.1	3.1	－

学校関係者評価委員会において出された意見等

学校評価の結果から

- ・学校と保護者の相互理解は、とても重要なので今後も学校からの情報発信をお願いいたします。
- ・努力されていることが評価されていると思います。
- ・先生方の頑張りが目に見えて評価されていて良いと思います。
- ・楽しいと感じているというアンケート結果ですが、保護者の回答にあまりそう思わない、そう思わないが約10%あり、どこまで学校生活を理解した回答か不明ですが職員の回答は0%だったので10%のフォローができていないか不安になりました。楽しい学校生活は、より充実できると思うのでさらに向上していただきたいと思いました。

日頃の本校生徒の様子から

- ・授業に食いつく感じで取り組んでいるようでしたので良かったと思います。
- ・元気一杯、それが何よりと思います。
- ・楽しく勉強している様子が良く分かりました。
(自分も受講してみたい気分になりました)
- ・地域で見かける生徒さん達が仲良く話しているので、良い関係を築いて大人に成長してもらいたいです。

その他

- ・教育の現場から地域住民に対する要望（住民のボランティア、クラブ活動支援など）があれば、提案されてはと思います。(PTA、自治会など)
- ・学校教育の現場の様子をうかがい、先生方の頑張りに感心させられます。